

日本選手権(エリート、U23、U19、高校生、スプリント、スーパースプリント、デュアスロン、アクアスロン)

= ユニフォーム氏名等表記位置とスポンサースペース =



- 前面・後面にネーム(苗字)を表記すること(2014年から義務化とする)
- JPN 表記部分に個別スポンサー表記可(JPNでも可)
- ワールドトライアスロン・ロゴ部分に個別スポンサー表記可(ワールドトライアスロン・ロゴでも可)
- 上記 A~F のスペースにスポンサーロゴを表記できる。(詳細はワールドトライアスロン競技ルールを確認のこと)
- World Triathlon Rankings 140 位以内選手(ランキング時点は大会毎指定)は、F スペースもしくは A スペースに NTT ロゴ を表記。
- 学校名、クラブ名の記載を希望する場合も、上記内容に従う。

= その他の競技用具へのスポンサー表記について =

<ヘルメット>

ヘルメットメーカーのロゴは、前面では 30 平方 cm が 1 カ所、または 20 平方 cm のロゴを両側に付けることができる。他のスポンサーロゴをヘルメットに表示することはできず、これらの禁止ロゴをステッカーで覆うことも許可されない。

<バイク>

バイクには、自転車関連製品のロゴだけを競技者のバイクに表示できる。

<ランキャップ・バイザー>

帽子やバイザーには、スポンサーロゴは 1 つだけ表示できる。(最大縦 4cm、最大総面積 20cm²である。)

<ウェットスーツ>

ウェットスーツメーカーのロゴだけは、ウェットスーツに表示してもよい。

最大サイズは前面と背面にそれぞれ 80 平方 cm。このスペースは、ウェットスーツの内側と外側に許可される。

メーカーが前面または背面に 2 つ以上のロゴを希望する場合、合計が 80cm²を超えてはならない。

サイドパネルのロゴは、背面に 80 平方 cm 以内、あるいは前面に 80cm²以内でなければならない。

※ 本基準は、関連基準の変更、関係各団体との調整などにより変更されることがある。その場合は速やかに公示するものとする。

2021 年 10 月 1 日 更新